

【財団HP掲載用の研究概要】

研究課題名 3Dスコリオグラフィー検診 ―初年度有所見率の検討―

本研究は、ちば県民保健予防財団倫理審査委員会の審査結果（承認）を踏まえて理事長が許可した研究であり、平成29年4月から平成30年3月までの期間に脊柱側弯症の一次検診として、3Dスコリオグラフィー（スコリオ法）を実施した児童生徒が対象となっています。

この研究は、脊柱側弯症の一次検査として昨年まで行ってきたモアレ・トポグラフィー法（モアレ法）との有所見率や二次検査の低線量X線撮影の結果（平成24年度から平成28年度までの5年間）と比較し検討することでスコリオ法の検査精度の向上を目的として実施します。

研究責任者

検査部生理機能検査課 課長代理 長谷部 勉